

おかやま
子育て応援宣言企業

岡山県知事賞贈呈式



おかやま
子育て応援宣言企業
知事賞・2022年度

岡山県知事賞を贈呈する企業等

- 社会福祉法人津山福祉会 高寿園
- 水島信用金庫
- 医療法人しんくら歯科医院

令和5（2023）年3月22日
岡 山 県

令和4(2022)年度「おかやま子育て応援宣言企業」岡山県知事賞

県では、平成19(2007)年度から、仕事と育児が両立できる環境の整備や、地域における子育て支援等に積極的に取り組むことを宣言した企業・事業所(以下、「企業等」という。)を「おかやま子育て応援宣言企業」として登録しているが、そのうち、取組内容の実現に向けて特に積極的に取り組み、他の模範となる優れた成果があった企業等に、毎年県知事賞を贈呈している。

1 贈呈する企業等

(宣言企業登録順)

企業等の名称	主な取組
社会福祉法人津山福祉会 高寿園(津山市) 理事長 高山 科子 従業員数:91人 業 種:医療・福祉	○多様な価値観を大切にする働き方を実現(短時間正職員、子連れ出勤等) ○子育て中のパパ・ママに施設の一部を「おもちゃ図書館」として開放
水島信用金庫(倉敷市) 理事長 杉原 正一 従業員数:219人 業 種:金融・保険	○週1回の「ノー残業デー」を実施 ○有給休暇の取得目標を設定(2021年度:目標70%、実績81%) ○育児休業取得者の復職フォローを実施
医療法人しんくら歯科医院(倉敷市) 理事長 藤井 秀紀 従業員数:42人 業 種:医療・福祉	○短時間正社員制度を導入 ○子を保育園等に通わせているスタッフに保育手当を支給 ○保育士を採用し、託児室を設置

2 選考方法

「おかやま子育て応援宣言企業」表彰推薦有識者会議を経て、知事が決定

役職	氏名	所属
議長	鳥越 良光	岡山商科大学名誉教授
委員	中山 芳一	岡山県子ども・子育て会議会長
委員	脇本 靖	岡山県中小企業団体中央会専務理事
委員	小林 陽一	日本労働組合総連合会岡山県連合会副事務局長
委員	西中 恵己	岡山県地域活動連絡協議会書記
委員	狭間 美恵	厚生労働省岡山労働局雇用環境・均等室長
委員	國重 良樹	岡山県保健福祉部福祉政策企画監

【参考】

- ・「おかやま子育て応援宣言企業」登録数 950 社
- ・「アドバンス企業」認定数 104 社

※いずれも令和5(2023)年2月末時点

贈呈する企業等の紹介

1 企業等の概要

企業等の 名 称	社会福祉法人津山福祉会 高寿園				
代 表 者 職・氏名	理事長 高山 科子				
所在地	津山市	事業内容	医療・福祉	従業員数	91 人
会社紹介	「人が好きだから一生けんめい」をキャッチフレーズに、人との出会い、関わりを大切にしています。 時代に即応した施設運営～人権の尊重と地域福祉の拠点～の理念の実践に努めています。				



2 子育て応援宣言

- 地域ぐるみで子どもたちの安全を守る活動（津山っ子かけこみ110番）をします。
- 子どもの成長に合わせるなどライフステージに合った働き方が選択できる仕組みを整えます。
- 産休・育休から復帰しやすい社内環境を整えます。
- 地域の子育てをしているパパ、ママの交流の場を作ります。（おもちゃ図書館）

3 取組状況

- **ダイバシティ&インクルージョン～たった一人の課題を法人のシステムへ～**
ライフステージによって変遷する多様な価値観を大切にする働き方の実現を目指して、自分の「ハタラク」は自分でつくる。をキャチコピーとして、以下の取り組みを実施しています。

- ① **自分で選べる勤務形態（選択可能な働き方）**

自分で働く時間帯、日数を決めることができ、随時変更が可能です。また、正職員からパート職員への変更による待遇差を解消しました。

パート職員もステップアップのための研修等を受講することができ、短時間正職員をリーダーに登用する等、働き方によるキャリアの停滞や後戻りを解消する取り組みを進めています。



- ② **小学校を卒業するまで子育てを理由とした短時間正職員制度があります。**

習い事やスポーツなど子どものやりたいことを応援したい職員のリクエストから生まれた制度です。

時短正職員制度は現在5名が利用しており、そのうち2名がユニットリーダーとして、また、その他の時短正職員も経験を活かして実習生や新任者、外国人労働者の育成・指導にあたるなどの活躍をしています。



- ③ **子どもスタッフ（子連れ出勤）**

夏休みなどの長期休暇や必要時に子どもと一緒に出勤し、施設の中で安心して過ごせる場を確保しています。

高寿園の子どもたちは、宿題やゲーム、職員の手伝いなど思い思いに過ごしています。



○ 介護リフト、ICT機器の導入により業務全般の標準化・効率化を推進していきます。

介護リフトを活用した「持ち上げない抱えない介護」により、マタニティ期のみならず職員全体の身体的・精神的負担の軽減を実現しました。

I C T機器を導入して入居者の睡眠状況やバイタルを可視化。音声入力による記録時間の削減など業務負担の軽減に取り組んでいます。



テレワークの導入により、コロナウイルス感染症による待機期間等でもサービス提供に関わる多職種協働のための会議、経理・人事的業務等が滞りなく遂行でき、精神的ストレスの緩和につながっています。

○ 復職支援プログラムと復職支援担当者

復職支援担当者を置き、復職プログラムを基本に、個別の理解や進捗に合わせて柔軟に、入居者の状態把握、事故や感染症対策等、入居者と施設の現状を理解してから配属元に復帰できる支援を行っています。

小さなことから相談でき、職員間のコミュニケーションの調整もサポートがあるので不安なく復帰しやすいと評価を得ています。

○ 育休中の帰園日

育休中の事務手続き等で1カ月に1回程度職場を訪れる「帰園日」は、多くの職員や入居者が子どもの成長を見て喜びを共にし、休職中の職員の帰属意識や安心感を高める取り組みです。



○ my助産師 ～専属助産師の個別サポート～

マタニティ期から満1歳まで、専属の助産師の個別相談が受けられます。

法人が提携する助産師から、初回面談、産前・産後各2回の個別面談と、期間を通じて公式LINEを利用した随時の相談が受けられます。

妊娠や子育ての小さな疑問や心配事など、専属の助産師なので一貫したサポートが可能。

妊娠中の就業や育休からの復帰についても、職場のフォローが必要なこと等は助産師さん社会福祉士さんが仲立ちしてくれるので安心です。

○ つやまっ子かけこみ110番

夏の暑い日の休憩や雨宿りなど、気軽に立ち寄ることのできる場所になっています。

○ おもちゃ図書館の開館

コロナ禍で安心して遊べる場所がなくなり、孤立や閉じこもりが懸念される乳幼児期の子育てパパママやグループに、施設の小ホールを完全貸し切りのおもちゃ図書館として開放しています。

おもちゃや絵本、床などは利用の皆さんのタイミングで消毒できるよう衛生用品等の準備をしているので、少人数のグループやファミリーで安心・安全にのびのびと遊んだりランチを楽しまれています。



○ 地域の子育て支援団体との共催事業

地域の子育て団体と共催で、マタニティ期から子育てに関するレクチャー、マタニティ&産後ヨガなどの妊産婦さんのサポート、アートや音楽等のイベント、無料の子ども服リサイクル等を開催しています。



これらの取り組みには助産師さんが参加されていて、打ち解けた雰囲気の中で多様な相談をお受けしています。

合わせて感染予防に留意しながら食事と会話を楽しむ機会を設定するなど、コロナ禍で孤立しがちな子育て両親等の交流の場となっています。

○ 夏休み課題応援

夏休み等の長期休暇中は、近隣小学校の教諭がボランティアで課題応援や学習支援を行い、小学校低学年から中学生までの子どもたちが少人数ならではの落ち着いた環境の中でじっくりと学習に向き合い、また多年齢でのレクリエーションなど交流を楽しめる場となっています。



贈呈する企業等の紹介

1 企業等の概要

企業等の 名 称	水島信用金庫				
代 表 者 職・氏名	理事長 杉原 正一				
所在地	倉敷市	事業内容	金融・保険	従業員数	219 人
会社紹介	昭和 25 年創業、お客様との「ふれあい」を大切に、金融機能の提供にとどまらず、文化・環境・教育活動などを通して、地域の皆様の様々なご要望やご相談にお応えします。				



2 子育て応援宣言

- 働き方を見直すために、週一回の「ノー残業デー」を設けます。
- 有給休暇の計画的な取得促進に努めます。
- 育児休業中の職員と定期的に情報交換を行うことで、職場復帰しやすい環境づくりに努めます。
- イクボスを目指します。

3 取組状況

○ 時間単位年次有給休暇の導入

年次有給休暇を、1日単位、半日単位、1時間単位で取得できるようにし、個々の状況に応じて有給休暇を利用しやすくしています。

○ ノー残業デーの取り組み

各部店で1週間に1度は、定時に退庫する日を設定、ワーク・ライフ・バランスを図っています。



○ 男性職員の育児休業の取得推進

女性の育児休業取得率100%、男性の出産に伴う特別休暇(2日)取得率100%となっているものの、男性の育児休業取得率は女性職員に比べると低いため、役職員全員へ育児休業取得について案内を行い、金庫全体で育児休業を取得しやすい職場環境を目指しています。

○ 有給休暇の取得目標の設定

年度初めに有給休暇の取得率目標を掲げており、2022年度は取得率70%の目標を設定しています。

計画的に休暇を取ることでリフレッシュし、仕事と家庭の両立を図りながら職員ひとりひとりが生き生きと働くことを目的としています。



○ 育児休業取得者の復職へのフォローの実施

月に一度、育休中の職員へ社内報を郵送しています。

復帰の1カ月前には専門部署職員による勉強会を実施し、知識のブラッシュアップを図るとともに、復帰前の不安を少しでも取り除き、職場復帰がスムーズに出来るようにしています。



贈呈する企業等の紹介

1 企業等の概要

企業等の 名 称	医療法人しんくら歯科医院				
代 表 者 職・氏名	理事長 藤井 秀紀				
所在地	倉敷市	事業内容	医療・福祉	従業員数	42人
会社紹介	当院は来院者様のご不安やお悩み、治療の負担をできるだけ軽くする治療を心がけています。 歯科医院が怖い方でも通いやすい医院を意識しています。				



2 子育て応援宣言

- 時短制度の導入で家庭をもつ人が働きやすい環境にしていきます。
- 子どもや家庭の用事などで休みやすい職場にすることを宣言します。
- 就学前の子どもを保育施設または幼稚園に入れていたら保育手当支給あり！また近所に企業提携の保育施設があるため安心して復帰できるよう支援します。

3 取組状況

○ 短時間正社員制度の導入

その人のライフスタイルに合わせ、無理なく働けるよう時短勤務が可能です。

現在、未就学児を持つスタッフ8名中6名が時短制度を利用、または利用予定です。



○ 急な休みにも対応可能な環境の整備

子どもの急な病気・用事でもフォローにまわれるよう余裕のある人員配置をしています。

環境だけでなく、部署の垣根を超えて、お互いにフォローし合える関係づくりにも尽力しています。



○ 保育手当の支給

養育する子を保育園等に通わせているスタッフに保育手当を以下の通り支給しています。

◇子の誕生日から満3歳となって最初の3月31日まで…月額5,000円

◇満3歳となって最初の4月1日から卒園した日まで…月額3,000円

○ 企業主導型保育施設と提携契約

企業提携の保育施設があり、企業枠で優先的に入園が決まるため、保育園を探す負担が軽減されます。

今までに4名のスタッフが利用経験あり。



○ 移転を機に託児室を設置、それに伴い保育士2名を採用し、託児可能に

保育士が在籍しているため、休園日や急に託児が必要になった場合にも対応できます。

また、小さなお子さまがいらっしゃる来院者様に対しても無料託児を行っており、大変喜ばれています。



- **年次有給休暇とは別に看護休暇を有給扱いで付与**
看護休暇を有給にするか無給にするかは企業の自由とされていますが、当院では制度導入当初より有給扱いとしています。
利用率は 100%です。

- **男性社員の育児休業取得の推進**
当院は男性社員の育児休業取得率が高く、
現在勤務している既婚男性社員の育児休業取得率は 100%です。
また、積極的に男性社員も子の看護休暇を利用しています。



